皮膚トラブルの外的原因

混合肌・脂漏性：２つ理由があります。
１つめは、顔・地肌をよくさわると、脂を分泌されやすくなります。２つめはアルカリ性のホームケア商品を使用されてる場合におきます。肌・地肌表面は、弱酸性の状態である様に生理機能をもっています。しかし、肌・地肌表面がアルカリ性の状態になってしまうと酸性の脂を分泌します。過剰な分泌が始まり、肌・地肌表面が脂っぽくなります。汗をかいた後も、そのまま放置すると汗が酸化しアルカリ性になりますので脂を多く分泌します。脂の多い状態を放置すると脂が酸化して過酸化脂質に変わり、肌・地肌の炎症やトラブルの原因になります。

顔の肌が脂っぽい：顔の肌が脂っぽい方は肌の表面がアルカリ性の状態だと思われます。顔も地肌も常に弱酸性の状態であろうとします。しかし、使用しているホームケア商品やヘアケア商品や髪の中にあるアルカリ性物質が含まれていると、シャンプー時に顔にかかり、肌表面に残留し、脂を多く分泌する事になり脂っぽくなります。

顔の肌が乾燥ぎみ：上記、顔の肌が脂っぽいで説明したように、肌表面がアルカリ性になっていると、脂っぽくなるか、水分を寄せ付けない様にカサついた肌になります。鼻の周りは脂っぽく、額や頬から首筋にかけて乾燥ぎみになり、脂と乾燥が共存した混合肌になりやすくなります。

顔の毛穴の改善：肌の表面が、アルカリ性の状態になると、脂っぽくなったり、乾燥肌になったり、ニキビ・吹き出物が発生したり、毛穴が大きく開く原因になります。喫煙の煙もアルカリ性ですので、喫煙をされる方も外的トラブルの原因になります。

体臭・頭皮の匂いが気になる：頭皮・体臭は汗を雑菌が分解したときに発生します。ホームケア商品の見直しで変わります。

首筋・背中・頭皮に吹き出物がある：シャンプー時に流したお湯が流れた所に発生します。原因はホームケア商品か髪の中に含まれている成分が流れ出ているかによります。ホームケア商品の見直しで変わります。

フケが止まらない：生活習慣を見直し、夜の規則正しい睡眠時間を見直し、２２時～２時に成長ホルモンが分泌しますので、睡眠（生活習慣）を見直して下さい。また、フケの場合も同様に頭皮がアルカリ性になっていますので、ホームケア商品の見直しで変わります。